

その  
ところはっ  
教えてください  
そのワケを  
#7



村営笠石住宅の裏手に、手描きのかわいらしい看板があります。「スクスクノビノビこども農園」奥をのぞくと、いろいろな野菜が元気に育ち、雑穀がハセ掛けされていて、珍しい「陸稲（おかほ※水田ではなく畑で栽培される稲）」も実っています。「これは一体誰が」と近所の方に尋ねると…。笠石住宅に暮らす子ども達も畑仕事を手伝って、その代わりに好きな時に収穫してよいことになっている小さな農園だと判明。

そして、主に農園の管理をして、子ども達に農業を教えていたのは、昨年、村に移住した大垣内力雄さん（前田・八和木）でした。大垣内さんは当初、笠石住宅に暮らし、この畑で野菜をつくっていましたが、ここに子ども達遊びに来て、一緒に土いじりをしていたそうです。この小さな農園は、その延長で、交流の場となりました。畑の持ち主が、子ども達の要望に応じて、看板も立ててくれました。来年は何をしてくれるのでしょうか。楽しみですね。

スクスクノビノビ こども農園  
大久保・外内

## 話題の パレット

身近な話題を  
お寄せください  
☎0244-42-1613



福島市飯野地区老人クラブ連合会からいただいた避難の間の支援と交流に感謝をこめて。木々が色づいたスポーツ公園に交流の輪が広がりました。

10月29日に「いいたてスポーツ公園」で開かれた「飯野地区老人クラブ連合会と飯館村老人クラブ連合会とのグラウンド・ゴルフ交流会」。参加者が、プレーと昼食を共にして、親睦を深めました。



「までい写真館」の撮影も大好評！来場者が、宇沢千賀子さん（大久保・外内）アレンジの花と笑顔のコラボ。12月末まで館内展示中。



道の駅に出荷している「までい館生産者会」が豚汁の振る舞い！

10月27日、「いいたて村の道の駅までい館」の「収穫感謝祭」が開催されました。村民の農産物・工芸品はもちろん、「日本で最も美しい村」連合の三島町・北塩原村の特産品なども販売され賑わいました。



多くの卒業生も来場。来春の休校が見込まれる母校への想いや、懐かしい思い出が語られていました。

「(休校は)さびしいです。今日の紅葉祭にたくさん想いをこめました」と菅野真鈴さん(右端)

11月2日、相馬農業高校飯館校の「紅葉祭」が福島市のサテライト校で開催されました。募集停止で3年生7人のみとなった在校生が力を合わせた美しい展示、工夫された催しに、称賛の声が集まりました。

和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。右上が店主で講師の千榮子さん。

「いいたてネットワーク」(横山秀人代表/前田・八和木)が、11月9日、「気まぐれ茶屋ちえこ」で、店主の佐々木千榮子さん(佐須)を講師に、「炊き込みご飯と大福餅作りの交流会」を実施しました。



作り方をていねいに教わりました。あんな餅でくるんてれめて大福餅に。



10/5・10/6  
GTFグリーンチャレン  
ジデー2019in新宿御苑  
(東京都新宿区)

## 秋の県外イベントへ招かれて 出展を通して元気を発信！

飯館村商工会や「いいたて村の道の駅までい館」の協力を得ながら、県外の秋のイベントに出展しました。環境にやさしい暮らしをテーマにした「GTFグリーンチャレンジデー」、村の事業に協力をいただいている赤塚植物園のイベント、応援職員の派遣などで支援をいただいている埼玉県吉川市の「吉川市民まつり」へ。村の物産や自慢の味を携えて、感謝を伝え、村の元気も発信しました。



11/9・11/10  
赤塚FFCの日  
(三重県伊勢市)

11/17  
吉川市民まつり  
(埼玉県吉川市)

